

議会報告会報告書

令和7年第4回(9月)定例会議にかかる議会報告会				
開催日時	令和7年11月18日(火) 午後4時 ~ 午後6時			
開催場所	本会議場及び全員協議会室、第1・3・4・6委員会室			
出席議員	石本 亮三	長岡 恵子(病気欠席)	島田 一隆	
	荻野 泰男	谷口 雅典	山口 浩美	
	福原 浩昭	石原 昂		
	班 長	長岡 恵子(病気欠席)	司会者	島田 一隆
	報告者	下記報告内容参照	記録者	石原 昂
参加人数	16人(早稲田大学学生)			
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度所沢市一般会計補正予算(第4号) 若者応援事業について【島田】 ・所沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について【島田】 ・所沢市下水道条例の一部を改正する条例制定について【島田】 			
概要	<p>【第1部】令和7年第4回(9月)定例会議にかかる議会報告会の報告及び報告内容に関する質疑応答</p> <p>(主な質疑内容)</p> <p>[所沢市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について・所沢市下水道条例の一部を改正する条例制定について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道料金が上がるとのことだが、年間でこれぐらいの費用が増えると、どれぐらいの経済インパクトが起きるのか。国の予算と比較して、その判断はどうやって決めたのか。 <p>[令和7年度所沢市一般会計補正予算(第4号) 若者応援事業について]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人当たり2万円という支給金額は高額である。事業のKPIは。 ・LINEを活用するとのことだが、所沢市が若者に対して求めるデジタル人材像はあるのか。 ・LINEがあるということをどのように周知しているのか。 ・LINEを登録しても時期が経過すると、通知されても見なくなる。継続的に閲覧してもらうための対策は考えているのか。 			
	<p>【第2部】各委員会室にてA、B、C、Dの4グループに分かれ、「所沢市の介護について」意見交換を行った。その後、議場にて、各グループによる意見発表を行った。</p> <p>(主な発表内容)</p> <p>Aグループ(担当:島田議員、谷口議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護に関わる人材の確保について、学費補助や家賃補助などの支援を。 <p>Bグループ(担当:福原議員、石原議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職のイメージギャップの改善や職場体験、経営者理念の教育を。 			

	C グループ(担当：荻野議員、山口議員) ・高齢者×若者の多世代交流を。高校生や大学生の理解を深める機会を。
	D グループ(担当：石本議員) ・東京への介護人材の流出を問題視。所沢市の情報不足も課題。発信力の強化を。

広聴広報委員会委員長 石本 亮三 様

令和7年11月26日

所沢市議会議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

副班長 荻野 泰男